



積み重ねた年月が、素敵な笑顔に。

デイサービスセンターお誕生日会より

《発行》 社会福祉法人 博愛福祉会 サンホームみかづき

特別養護老人ホーム／短期入所センター／居宅介護支援ステーション／デイサービスセンター
高齢者生活福祉センター／小規模多機能型居宅介護事業所／認知症対応型共同生活介護事業所

☎679-5136 兵庫県佐用郡佐用町志文 515 番地
TEL 0790-79-3145 FAX0790-79-3783

2014年4月発行



サンホームみかづき 12月12日メニュー

第三十三回目は「サンホームみかづき桜餅」をご紹介します。
今回は、炊飯器で簡単に作れる桜餅をご紹介します。

- (材料)二十個分
- もち米さくらんぼ 二合
 - 砂糖 大さじ三
 - 食紅 少々
 - 米を入れた後の
白米二合まで
 - 塩漬桜葉 二十枚
 - あんこ 三〇〇g

- ① もち米を研ぐ。炊飯器に入れ、水を白米二合のところまで入れる。食紅を少々、砂糖を入れ混ぜる。
- ② 炊けている間にあんこを等分して丸めておく。
- ③ 桜の葉はさっと洗って水を切っておく。炊けたら米をつぶすように混ぜる。手を水でぬらしながらあんこを包み、桜の葉を巻く。
- ④ 三十分程ゆかし炊飯する。(炊く前に混ぜると色むら防止になります。)



感謝を込めて

サンホームみかづき施設長 濱谷京子

御 礼
サンホームみかづきのご支援、ご協力頂きありがとうございます。
心から感謝致しております。

ご寄付 二二名
ご寄贈 二二八名
ボランティア 四二名

(平成二十五年十二月十日〜平成二十六年三月十日)

地域の皆様方に、そして、多くの方々に支えられ、大過なく二十周年を迎えることができましたことを心から感謝申し上げます。
これまで、『終始一誠意』の信条のもと、『運営理念の最大目的である』利用者様とご家族の尊厳ある「いのち」と「くらし」を守ることを根幹として、個々人の生活に「幸せの個性」を希求して参りました。和やかで、やすらぎのある雰囲気の中、動物や花に囲まれたご利用者様の笑顔が職員の喜びと矜持の源です。また、『地域の皆様方と共に』を合言葉に、納涼祭での施設開放、生きがいデイサービス、介護予防教室等を継続的に行っています。昨年は、サポート型特養の認可を受け、地域高齢者の方々のご相談にも応じています。

『一隅を照らす』という言葉があります。サンホームみかづきもこの志文の地で、左用の片隅を照らし続けることができれば幸いですと願っています。さらに、私の敬愛する故原田千尋師が、『利他主義』がサンホームみかづきの進む道であると常に説いていらしゃいました。私も社会福祉法人の姿勢の基本はそこにあると信じています。

今後とも、皆様方のご支援、ご協力が必要です。一步一步の前進、一段一段の向上を目指して、役員一同、精進して参りますので、どうか、更なるご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。意を尽くせませんが、感謝の言葉とさせていただきます。





元旦祝賀会



乃井野田吾作会様
毎年、迫力ある獅子舞と賑やかなお囃子
で無病息災を祈って下さいます。



ひな祭り

子犬達と桃の節句を
楽しめました。



節分



犬小屋作り

デイサービスの皆さんがセント・バーナード
「あずさ」の犬小屋を作って下さいました。

いい感じです♪
ありがとうございます。
います。ワン!



お誕生日会

ご家族の方と一緒に、懐かしい写真
などをご覧になりながら、昼食を楽しく
食べられお祝されました。



新入職員
よろしくお願ひします



平内 香織



岡田 稜平



松本 健吾



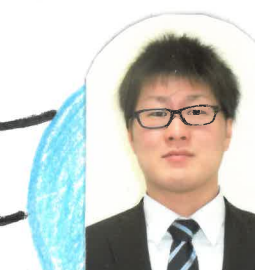
尾崎 走磨



正木 洋成



花井 環太



橋岡 優



大原 翔太



岩崎 竜典



田邊 未季





「福笑い」の作品いかが?
出来上がりに満足。



ピンポンリレー



職員の「皿回し」に
ハラハラ、ドキドキ



手作りのお雛様を作って
お祝いしました。

〈ひなまつり〉



〈節分〉

小規模多機能・グループホーム



完成了ました。



鬼は〜外♪



福は〜内♪



民家型デイサービス

弦谷の里



散髪

開設からの長いお付き合いになります。



喫茶「ふうせん」

月2回の開店を皆
さん楽しみにされて
います



犬・猫美容

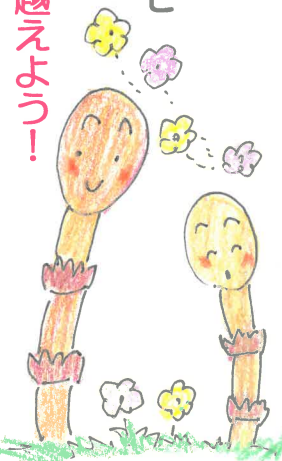
カット・爪切り・シャンプーなどなど



次は私の番〜
早く仕事終わ
らせよっと!

健康一〇メモ

『春うつ』を乗り越えよう!



新生活が始まる春です。「春」と言えば何となく心がウキウキするような気がしますが、実は『うつ』が起りやすい季節でもある事をご存知ですか?
それは、季節特有の、満ち溢れてくるエネルギーに心身がうまく対応できず、体内の気(エネルギー)の巡りが悪くなってしまう場合があるからです。特に中高年の場合は、老化によって体の臓器そのものの機能が衰える事に加え、臓器の予備能力の低下もあるため、自然の変化についていきにくいのです。
又、花冷え、寒の戻りなどの言葉があるように、3月・4月は特に気温が不安定です。自律神経が気温の変化に対応しようと悪戦苦闘しているのです。
誰にでもおこりうる「春うつ」を予防するには栄養と睡眠を十分に取り、程度の運動を心がけることです。栄養と休養を十分に取る事で自分の免疫力をベストの状態にし、脳血流をうまく循環させるために適度な運動をして、健康な生活を送りたいものです。

【うつとは】気分障害の一種で、抑うつ気分、不安、焦燥、精神活動の低下、食欲低下、不眠などを特徴とする疾患者



わんにゃん奮戦記

～サンホームみかづきオープン20年、わんにゃんスタッフも20年！！～

サンホームみかづきにおいては、開設当初より、動物とのふれあいを通じて、ご利用者及び職員の心身の安定を図ることを目的に、施設内飼育型の動物介在活動（AAA＝アニマル アシステッド アクティビティ）を始め、現在に至っています。

平成6年5月 尼崎から犬と猫が3匹、近所から猫の親子が5匹やってきました。施設開設直後ですし、職員もご利用者様も施設生活に慣れず、混乱した中での出来事でした。猫2匹が養子に行き、親は行方知れず。子犬と子猫5匹の試行錯誤の日々が始まりました。『ラブ(犬)、もこ太郎・蘭丸・浩之介・チャップ』です。



そこで、職員一同、試行錯誤繰り返しながら、犬猫の存在をどのように位置づけるか、どのように暮らしてもらうか等を検討し、『サンホームみかづき動物介在活動運営規程』を制定しました。①目的 ②位置づけ ③活動方針 ④対応と権限 ⑤共生動物としての管理 ⑥意義・関わり方 ⑦期待と効果 ⑧費用 ⑨事故対応を定めました。また、管理細則もつくり、共生動物達の生活環境も整えました。

このようにサンホームみかづきの動物介在活動は紆余曲折を繰り返しながらも、20年間、継続させてきました。ご利用者様の幸せと職員のやすらぎ、そして、わんにゃんスタッフの生き生きとした笑顔が、今後もサンホームみかづきを輝かせてくれると確信しています。ご支援ください。



続いて、平成7年に『あい』（セントバーナード）、平成8年に『優』（M. ダックス）と大・中・小と揃いました。手探り状態での館内同居生活でしたが、難しいご利用者様・寂しそうなご利用者様を癒している情景が次々と見られ、新鮮な感動を覚えたものでした。そんな中、猫や犬を1か所に閉じ込めて飼うべきだとか、飼育費用はどこから出るのか、衛生的にどうなのかとか・・・いろいろな方面からご助言をいただきました。



平成26年8月1日
オープン

サービス付き高齢者向け住宅 八重の里

ご希望にあった必要な介護サービスをご利用いただけるのと同時に、日常生活をサポートします。

- ・訪問介護事業所によるヘルパーの派遣
- ・デイサービスセンターご利用いただくことで充実した時間を
- ・小規模多機能型居宅介護をご利用いただくことでライフスタイルのニーズに応えます



□基本料金のご案内

項目	月額
・家賃	39,000円
・食費	33,000円
・共益費	7,000円
・基本サービス	16,000円
合計	95,000円

※敷金(100,000円)、介護保険利用料、個別の生活支援費は別途負担となります。
※基本サービス：生活相談・安否確認・状況把握・健康チェック等

- 入居できる方
 - ◎ 60歳以上の方（要介護・要支援認定がある場合、60歳未満の方も入居できます）
- 個室設備（28室 約18㎡/11畳）
 - ◎ トイレ・洗面台・収納棚・収納家具・テレビ
 - 端子・冷暖房設備・緊急通報装置完備
- 共用設備
 - ◎ お風呂（一般浴室・個室・機械浴室）
 - ◎ 食堂・洗濯室・交流サロン（テイルーム）

- ### □特徴
- ① 安価で最大限の安心ケアを提供いたします。
 - ② ゆったりとした個室を希望される方に最適です。
 - ③ 特別養護老人ホーム入所までの待機場所として、状況に応じたサービスをお選びください。

♪お問合せ・申込み

佐用郡佐用町志文 515
☎0790(79)3145 (山本・光森)
※「入居申込書」ご送付させていただきます。
特別養護老人ホームも同時にお申込みできます。



どうぞご利用ください・・・

- ・特養の空きがなく困っておられる方
- ・必要なサービスを受け安心して過ごしたい方に最適です！

に最適です！



『サービス付き高齢者向け住宅』開設の「あいさつ」

平成6年開設以来、皆様のご支援により20年にわたって地域貢献に努めてまいりました。地域において、特養待機の方々や、ご高齢のみなさまが利用できる施設が不足しています。ご入居される皆様にあつたサービスをご利用いただき、住み慣れた地域で安心して暮らしていただきますよう、各事業所が連携し、総合的に支援させていただきます。